

# 令和4年度 関水コン 施設見学会 アンケート集計結果

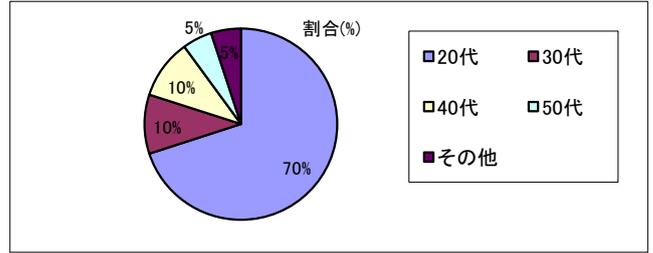
実施日

令和4年9月26日 (月)

## 1. 施設見学会参加についてお聞かせ下さい。

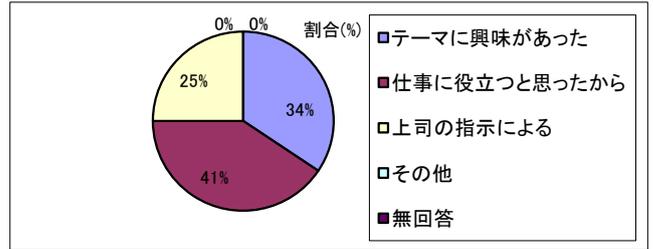
Q1：年齢

所属	人員(人)	割合(%)
20代	14	70%
30代	2	10%
40代	2	10%
50代	1	5%
その他	1	5%
計	20	100%



## Q2：参加理由についてお聞かせ下さい。

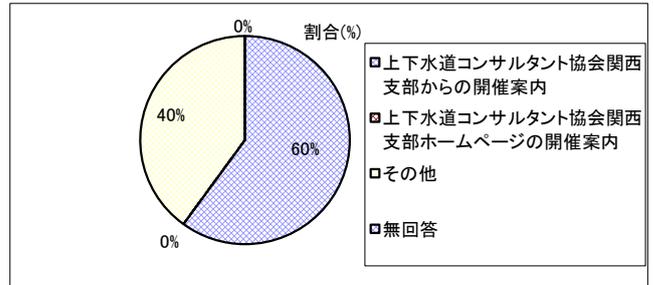
年数	人員(人)	割合(%)
テーマに興味があった	11	34%
仕事に役立つと思ったから	13	41%
上司の指示による	8	25%
その他	0	0%
無回答	0	0%
計	32	100%



※複数回答あり

## Q3：施設見学会の開催を何で知りましたか

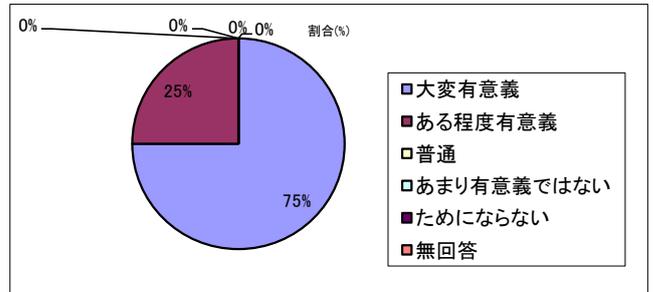
理由	人員(人)	割合(%)
上下水道コンサルタント協会関西支部からの開催案内	12	60%
上下水道コンサルタント協会関西支部ホームページの開催案内	0	0%
その他	8	40%
無回答	0	0%
計	20	100%



## 2. 施設見学会内容についてお聞かせください。

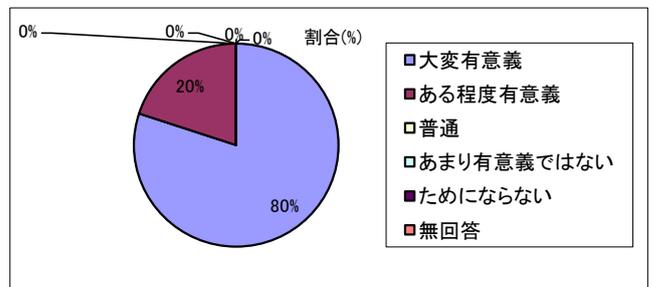
Q4：「広畑本町貯留幹線建設工事」の内容についてお聞かせ下さい。

理由	人員(人)	割合(%)
大変有意義	15	75%
ある程度有意義	5	25%
普通	0	0%
あまり有意義ではない	0	0%
ためにならない	0	0%
無回答	0	0%
計	20	100%



Q5：「大塩ポンプ場建設工事」の内容についてお聞かせ下さい。

理由	人員(人)	割合(%)
大変有意義	16	80%
ある程度有意義	4	20%
普通	0	0%
あまり有意義ではない	0	0%
ためにならない	0	0%
無回答	0	0%
計	20	100%



Q 6 : Q 4, Q 5についてその理由をお聞かせ下さい。

・実際に現場を見ることで仕事の際にイメージが出来た。
・建設中の現場に行ける機会があまり無く、貴重な体験だった。
・設計と施工での考え方の違いを知れた。
・設計の経験しかなく、実際に施工途中のものを見る機会がほとんどなかったため、大変有意義なプログラムであった。
・Q4. シールドのカーブ部分を初めて見学したが、曲線部の内外でセグメント長が変わっていることに興味した。
・Q5. 施工事例がない工法の採用や薄層を支持層とする等、心配に思うことはあったが、それに対する工夫が勉強になったため。
・管きょ設計は携わったことがないため学ぶことが多かった。大塩PSは基礎・仮設において支持地盤の留意、玉石の対処、1Dの確保等、今後のポンプ場設計にあたり、注意すべき点を学ぶことが出来た。
・Q4：狭いヤードでのシールド工事方法（ターンテーブルの活用）
・Q5：大規模仮板の土留や支保の実際に見学できた。
・中々関わることのない大規模な工事であることと、設計で想定していなかった事由に対する現場の対応の仕方が参考になりました。
・土質調査の重要性を痛感した。シールド現場の提案（配慮）が勉強になった。
・施工側の生の意見を聞くことができ、改めて設計の重要性がわかった。
・現場側の事前準備（赤サビ対策etc）の話など知識が増えた。
・現場のイメージがないまま業務に携わっていたが、実際に施工の工程を確認することで、設計のイメージがしやすくなったから。
・実際に施工途中の現場を見学する機会が少ないので、設計時のイメージが明確となった。また、現場の方の意見や思いを直接聞くことができたため、コンサルタント業務を行う際に考慮すべきことについての理解が深まった。

Q 7 : 今後上下水道の施設見学会を開催する場合、どのような現場を希望されますか。

・様々な処理方式の処理場
・鉄筋工、杭施工、躯体の施工現場
・プレキャスト工法、大口径の管更生施工現場
・大型重機の搬入や組立や撤去現場
・推進工法の施工現場
・複合管の管更生現場
・水道橋架設（大規模）
・ゲートポンプ場竣工前試運転の現場
・下水処理場施設のプラントの設置工事
・管内からの推進発進のような小スペースからの推進施工現場。中大口径の管更生工法の現場。
・最新技術の傾向がよりわかりやすいような現場であるとよいと思う。
・管路の開削工事現場やその際の土留め、マンホールの現場打の様子など管路施設の基本的な施工状況について見学したい。
・比較的特殊な条件が少なく、スタンダードといえる現場(ただ見る、状況の説明を聞くだけでなく、計画や設計のどんな部分が現場に活かせるのか、或いは現場の立場から考えると設計段階でどんなことを留意すべきなのか等が掴める見学会であればあと、より実務に反映しやすいのではと思います。)
・耐震診断を行う機会が多いため、耐震補強工事などの現場が良いと思う。

Q 8 : 「施設見学会」全般に対するご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

・知識がなく知らない事もあったので、年代等で分けた見学会があれば嬉しい。
・今回の施設見学会に参加し、大変勉強になりました。ありがとうございました。
・施設に関する資料を、事前に配布して下さると、より良いかと思う。
・現場の貴重な意見を聞くことが出来、非常に良い体験でした。バスの送迎も快適でした。ありがとうございました。
・できればポンプ場と管きょは別日にしてほしいです。
・質問時間が短く感じました。
・参加人数がちょうどよかった。状況に応じて参加人数を増やしてもいいのでは？と感じた。
・設計の経緯からの説明があればありがたい。
・大変有意義でした。準備ありがとうございました。若手の技術者の交流ができればいいかと考えます。
・作業中の現場での見学会だと、メガホン等を用いても声が聞き取りにくいことが多いと感じます。今回の見学会でも、せっかく説明をしてもらっているのに、聞こえないということがありました。(特に「広畑本町貯留幹線建設工事」) 可能であるなら、イヤホンやインカムのような設備があると良いなと感じます。
・(参加者がコンサルタントであれば) 現場の立場から見たときに、設計者が配慮すべきこと、正直迷惑に思っていること等をもっと聞けると良いなと思いました。
・見学会の最後に、参加者の意見交換等の場をもうける。